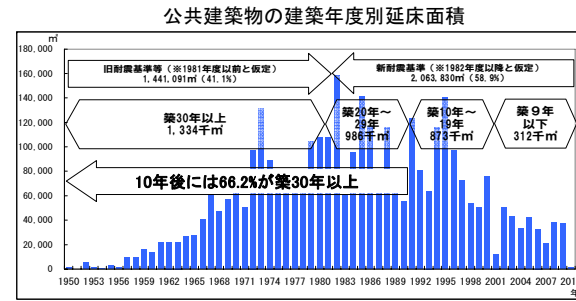
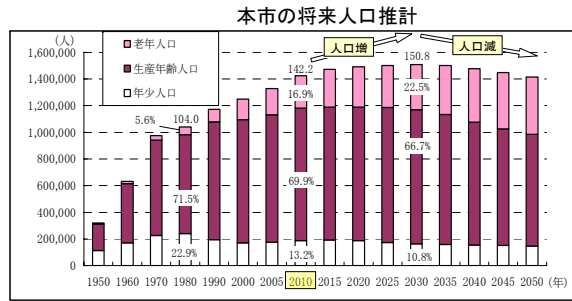


# 川崎版PRE戦略 かわさき資産マネジメントプラン(第1期取組期間の実施方針)の概要

## 第1章 川崎版PRE戦略策定の背景

- 1 全庁横断的な資産経営の必要性
- 2 将来人口推計から見た中長期的な資産活用戦略の必要性
- 3 都市経営資源としての資産活用
- 4 公共施設の老朽化に伴う財政負担の増大と集中
- 5 新たな行財政改革と連携した「資産・債務改革」

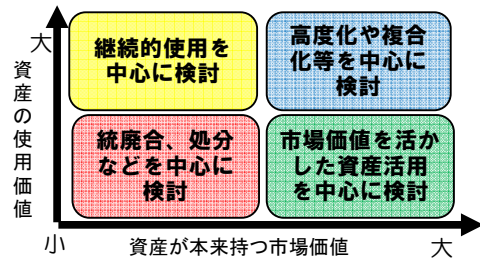
※PRE…Public Real Estate(公的不動産)の略。国や地方自治体などが保有する不動産のこと。



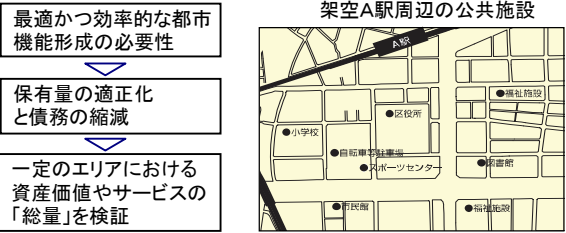
## 第2章 川崎版PRE戦略の基本的な考え方と戦略

【戦略1】施設の再編(統廃合、機能転用等)による資産保有の最適化

● 戦略1-1 サービス提供の最適性から見た資産活用

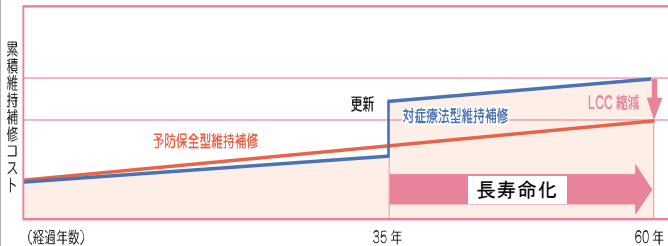


● 戦略1-2 都市機能としての資産の最適化



【戦略2】予防保全型の維持補修による長寿命化

【戦略2】のイメージ  
対症療法型維持補修と予防保全型維持補修のライフサイクルコスト



【戦略3】多様な手法による市有財産有効活用

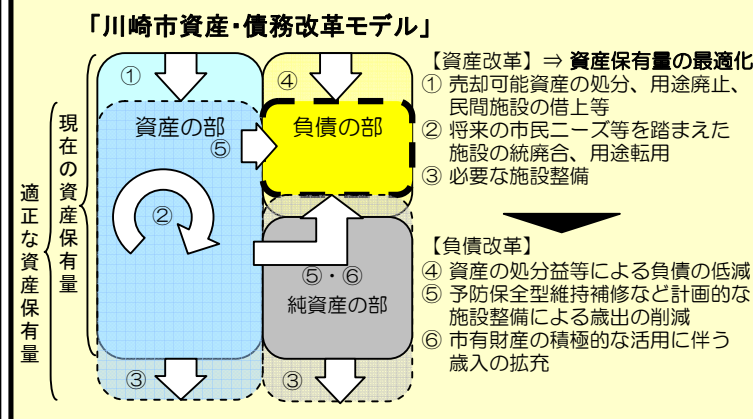
駐車場適正利用、自動販売機設置場所など活用可能資産の貸付のほか、広告事業の拡大、不法占拠対策の推進などをめざす。

## 第3章 マネジメントサイクル

マネジメントを効率的・継続的に実践するための適切な役割分担

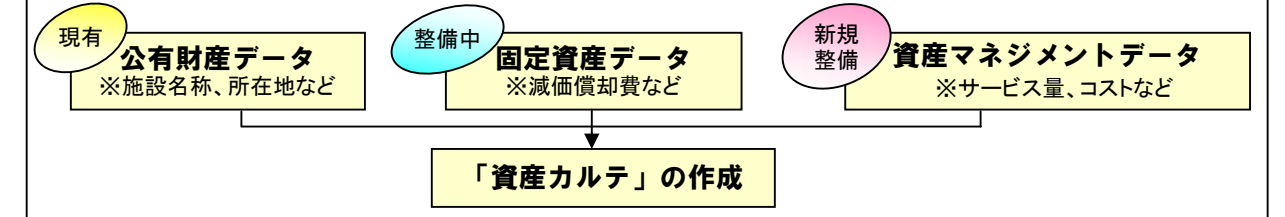


## 資産マネジメントの到達点



## 第4章 戦略的な資産マネジメントの推進

資産データを収集し、データベースを構築



「計画策定の検討手順(プランニングフローチャート)」に沿って検討

- ◆ 第1ステップ 「重要評価指標(KPI)」を設定し、資産を個別的に評価
- ◆ 第2ステップ 資産特性を踏まえた規模・配置・維持管理手法の最適化(統廃合、複合化等) → 資産特性を踏まえつつ、類似施設比較などにより検討
- ◆ 第3ステップ 資産の活用方策の選択  
・複合化、長寿命化 → LCC縮減と平準化を進める方策の検討  
・機能縮小、廃止 → 貸付や売却などの活用方策の検討

連携 第3期実行計画 新たな行財政改革プラン 財政フレーム

第5章 今後の具体的な取組 (戦略ごとに具体的な取組を掲出)

モデルケースを選定、重点的に取組を推進

第6章 モデルケースの検討と汎用化

- No. 1 川崎シンフォニーホール  
中長期保全計画策定、財政負担平準化方策の検討
- No. 2 要老朽化対応施設 (すくらむ21、てくのかわさき)  
資産活用方針、整備改修等のスケジュールの検討
- No. 3 いこいの家  
改修、整備方針骨子・策定スケジュールの検討
- No. 4 宮前区役所宮前連絡所  
地域性を考慮した活用方策、改築等の整備手法の検討
- No. 5 生田緑地  
中長期保全計画の策定、財政負担平準化の検討

モデルケースの検討結果を 類似施設のマネジメントに活用

## 第7章 取組スケジュールと推進体制

● 取組スケジュール

	資産マネジメントプラン第1期取組期間 (第3期実行計画取組期間)			
	平成22年度 (2010)	平成23年度 (2011)	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)
重要評価指標の設定				重要評価指標の見直し
資産データの収集 データベース構築				随時更新
プラン策定				第2期プラン策定
モデルケース PRE戦略策定				
モデルケース資産マネジメント実施→汎用化 →類似資産へ適用				
検証手法策定				進行管理
				取組の検証 (資産マネジメント・資産・債務改革)

● PRE戦略の推進体制  
・川崎市資産改革検討委員会  
・資産改革等庁内検討委員会

## 第8章 策定における検討経過

- 検討経過 委員会開催状況
- パブリックコメントの実施状況  
実施期間: 平成22年10月22日～11月20日